

「レ・ミゼラブル」のヴィクトル・ユゴーが描いた、 話題の大作ミュージカルが早くも日本初上陸

Introduction

2018年初夏、華々しく世界初演の幕を開けた話題作が早くも日本初演を迎える。原作となる小説「The Man Who Laughs」を手掛けたのは、かの「レ・ミゼラブル」の著者としても知られるフランスの文豪、ヴィクトル・ユゴー。自著の最高傑作とも評したこの原作を、脚本：ロバート・ヨハンソン、音楽：フランク・ワイルドホーン、歌詞：ジャック・マーフィーら豪華制作陣が至高のミュージカルに仕立て上げた。そして日本版演出を担う上田一豪が物語をさらに深化させ、壮大且つ繊細に舞台へと描き出す。
2019年春、日本ミュージカル史に新たなページが刻まれる。

Story

"The paradise of the rich is made out of the hell of the poor"

— 金持ちの楽園は貧乏人の地獄によって造られる — (小説:「The Man Who Laughs」より)

1689年、イングランド、冬。見世物として口を裂かれ醜悪な笑みを貼り付けられた少年、グウィンブレンは、一人雪のなかを彷徨う。その道中、凍え死んだ女性が抱える赤ん坊、後のデアを見つけ、偶然辿り着いた興行師、ウルシユス(山口祐一郎)と生活を共にすることとなる——

青年となったグウィンブレ(浦井健治)はその奇怪な見た目で「笑う男」として話題を呼び、盲目のデア(夢咲ねね/衛藤美彩)と共に自らの生い立ちを演じる興行で人気を博し、いつしか互いに愛し合う関係となっていた。

そこへ彼らの興行に興味を持った公爵のジョシアナ(朝夏まなと)とその婚約者、デヴィット・ディリー・ムーア卿(宮原浩暢)が来訪し、醜くも魅惑的な姿に心を惹かれたジョシアナはグウィンブレを誘惑する。突然の愛の言葉に動揺するグウィンブレがウルシユスらの元に戻ると、突然牢獄へと連行され、そこで王宮の使用人、フェドロ(石川 禅)より衝撃の事実が明かされた——



中山 昇



上野 哲也



宇月 颯



清水 彩花



榎本 成志



小原 和彦



仙名 立宗



早川 一矢



藤岡 義樹



堀江 慎也



森山 大輔



石田 佳名子



内田 智子



岡本 華奈



栗山 絵美



コリ 伽路



宮田 亜希



安田 カナ



吉田 萌美 (男女50音順)

脚本/ロバート・ヨハンソン 音楽/フランク・ワイルドホーン 歌詞/ジャック・マーフィー 編曲/オーケストレーション/ジェイソン・ハウランド 翻訳・訳詞・演出/上田一豪

音楽スーパーヴァイザー/塩田明弘 音楽監督/小澤時史 歌唱指導/山口正義 やまぐちあきこ 振付/新海絵理子 スズキ拓朗

美術/オ・ピリオン 照明/笠原俊幸 音響/山本浩一 衣裳/前田文子 ヘアメイク/岡田智江(スタジオAD) 映像/奥秀太郎 舞台監督/廣田 進 三宅崇司 演出助手/森田香葉子

指揮/塩田明弘 オーケストラ/東宝ミュージック ダット・ミュージック 稽古ピアノ/國井雅美 中條純子 制作/江尻礼次朗 馬場千児 プロデューサー/服部優希 塚田淳一

宣伝美術/東 白英 東 康裕 宣伝写真/平岩 享

製作/東宝

2019.5.3 fri ~ 5.6 mon

A席15,000円 B席10,000円 ※未就学児の入場不可

一般発売開始 2月23日 午前10時から

※出演者並びにスケジュール変更の際は何卒ご了承くださいませ。出演者変更の場合でも他日への変更・払い戻しはいたしかねます。

電話予約【御園座チケットセンター】

●オペレーター対応 受付時間 10:00 ~ 18:00

☎052-308-8899

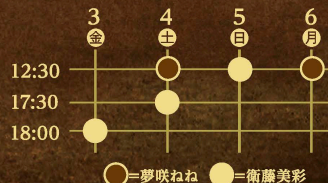
●音声自動 24時間対応

☎0570-02-9514

※Pコード491-574 ※座席選択はできません。

車いすスペースについて

車いすスペースをご購入のお客様は発売日(2/23)以降に御園座チケットセンターへお電話ください。それ以外での取り扱いはありません。



インターネット予約【御園座オンラインチケット】

御園座ホームページからアクセス

チケットぴあ DATA FARM

御園座窓口

発売日(2/23)は御園座窓口では取り扱いません。

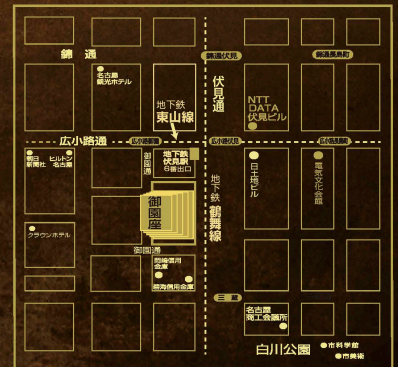
御園座窓口は公演開催日に限り営業します。

※営業時間10:00~18:00

そのほか

中日新聞販売店、チケットぴあ、セブンイレブン

■主催=御園座 中日新聞社



地下鉄東山線・鶴舞線「伏見駅」6番出口
〒460-8403名古屋市中区栄1-6-14
お問い合わせ・電話052-222-8222